

えんど久子県議ら日本共産党が求め続け

みなさんと一緒に実現できました

高校生の医療費助成がスタート

充実を求め続け、昨年4月に県が制度を拡充。別府市でも高校生年代の医療費が1回500円（上限あり）になり負担が軽くなりました。

学校の先生が増えました

教員定数削減に反対し増員を求め続けてきました。小学校の35人学級や支援学校の新設などで、今年度は107人増員されました。

パートナーシップ宣誓制度実現

同性カップルなど多様な家族が家族として普通に暮らせるためにと求め、昨年4月に実現。

県立学校の給食費無料になりました

県立の支援学校・定時制高校の給食費が昨年4月から無料に。

小中学校の給食費を無料にするためにも今後ともがんばります。

県道の草刈り予算を増額

道路が草茫茫だという声を届け、県道の草刈りなどの予算を5億円増額。河川の草刈りなども今後とも改善を求めます。

高校・支援学校の体育館に冷房

酷暑の中で熱中症対策など冷房の必要性を訴えてきました。

今年度・来年度で41校に設置されます。

2025年も
がんばります



防災士として
地域で活動する
えんど久子

日本共産党 県政ニュース

発行 日本共産党大分県議団

大分県議会議員 えんど久子

TEL・FAX 097-537-2344

No. 77

2025.1.8.

えんど久子のホームページはっぴーえんど・どっとねっとをぜひご覧ください